

ROTARY CLUB OF AMA weekly report.



2026～2027年度
国際ロータリーテーマ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-2027年度 RI会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

第2760地区ガバナー 國府谷俊盛

会長 稲垣 秀樹 副会長 光岡 正彦

幹事 板津 和博

例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルビナス

【公共イメージ向上委員会】

委員長 神谷 智 副委員長 北川 裕士

委員 宇津山 弘・小澤 紀行・加藤 憲治・河村 昭利

古川 宏・水谷 安紀

2026年 9月 11日(雨) 第1週 第2558回例会

Song “君が代・奉仕の理想”

Visitor 國府谷 俊盛ガバナー・山田 哲也地区幹事
(名古屋東 RC)

Attendance

会員	62名	欠席	11名	出席率	82.26%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

稲垣秀樹 会長



皆さん、こんにちは。

今年度、あまロータリークラブ会長を仰せつかっております稲垣でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、ご多用の中、2760地区國府野俊盛ガバナー、山田哲也地区幹事におかれましては、ようこそ、津島・あま合同ガバナー公式訪問例会にお越しくださいました。私からも、あまロータリークラブを代表して、心より歓迎申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

そして、本年度は、津島ロータリークラブが主幹となり、設備等ご準備いただき、ありがとうございます。全国的に見ても、例会場がホテルである場合が多い中、津島神社の荘厳な空気感を感じながら例会を開催するのは身が引き締まります。この会場で合同例会を開催できましたことを改めまして感謝申し上げます。

さて、先ほど懇談会が行われました。その中で、地区の方針を直接うかがうことで、多くの気づきを得ることができました。クラブの現状を改めて見つめ直し、今後につながる前向きな時間になったと感じています。

本年度、國府谷ガバナーより、「元気で・なかよく・楽しく・そして高潔に」(新たな視点からの挑戦)との方針をいただきました。そしてポリオ根絶のみならず、子供の貧困や虐待への対応を支援するとともに、クラブの活性化・会員増強を提唱されております。

我々あまロータリークラブとしましては、それらをしっかりと受け止めながら、クラブの活性化ならびによりよい地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。

本日の合同例会は、両クラブの親睦をさらに深めるとともに、それぞれの活動や思いを分かち合い、今後の地域への奉仕をさらに実りあるものにする貴重な機会です。また、本日のガバナー公式訪問は、ロータリーの理念を改めて学び、クラブの進むべき方向を確認する大切な機会でもあります。この歴史ある津島神社の地で集えるご縁に感謝しつつ、本日の時間が両クラブにとって実り多く、友情と理解に満ちたものとなることを願っております。

Today 9月14日(第2559回)

担当 加藤徹 プログラム委員長

演題 新会員卓話

小澤紀行 君

Next Week 9月28日(第2560回)

担当 神谷智 公共イメージ向上委員長

演題 クラブフォーラム

結びに、これからもガバナー訪問が続きますが、どうかお身体には十分留意され、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。

加藤隆朗 会長



皆さんこんにちは。

本日はお忙しい中、國府谷俊盛ガバナー、山田哲也地区幹事のご臨席を賜り津島・あまロータリークラブガバナー公式訪問合同例会を開催させていただきます。

本年度は津島ロータリークラブが主幹となり、津島神社社務所 2 階八雲の間にて執り行なわれます。稲垣秀樹会長をはじめとする多くのあまロータリークラブの皆さま、津島ロータリークラブの皆さま、ご出席いただき有難うございます。あまロータリーの皆さんとは 平素よりゴルフ、麻雀、ボーリング等で仲良くしていただいております。

國府谷ガバナーは、地区方針「元気で なかよく 楽しくそして高潔に」を掲げられ、ロータリアンとしてのあるべき姿を示されております。「西の八坂、東の津島」と並び称される天王社の総本山、津島神社は本年 10 月 1 日に国幣小社昇格 100 周年という歴史的節目を迎えます。

この記念すべき年にあたり、私たちは協賛団体と協力のもと地区補助金を活用し 100 周年記念事業に協力します。

愛西市旧佐屋町出身の大正時代末期の加藤高明首相が、国幣小社昇格に尽力されました。

加藤高明首相に関する当時の書籍、記事、古文書等を愛西市中心図書館に寄贈するロータリー文庫贈呈式が行われました。

皆さま方には限られた時間ですが、楽しんでいただけたらと思います。



國府谷ガバナーを囲んで懇談会



ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付目録を贈呈

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

稲垣秀樹 会長

- 1.本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。
- 2.本日の例会は、津島ロータリークラブの皆様にご準備いただきました。ありがとうございます。
- 3.各地での豪雨に続き、愛知県でも、東海豪雨を上回る豪雨が発生しました。各自で、災害に備えるよう心がけましょう。

光岡正彦 副会長

- 1.本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。
- 2.各地での豪雨に続き、愛知県でも、東海豪雨を上回る豪雨が発生しました。各自で、災害に備えるよう心がけましょう。

板津和博 幹事

本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。

東海広光 君

- 1.先週の例会では私のためにご配慮いただきましてありがとうございました。板津幹事、武井親睦委員長、田中正博君にはお気遣いいただき、ご苦勞をおかけいたしましたこと誠に申し訳ございませんでした。このような状況になってしまったことには反省をいたしております。
若い人たちがあま RC ために頑張っている姿を見ていると私も微力ながらもう少しの間、頑張ろうと思いました。よろしくお願いいたします。
- 2.会員の皆さん、コーラス部へ入ってロータリーを楽しみませんか。絶対にロータリーに入って良かったと思いますよ。
来年は青森でロータリー親睦合唱祭です。皆で青森へ行きましょう。

伊藤英毅 君

- 1.久しぶりです。お休みして申し訳ありません。
- 2.本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。

後藤裕一 君

- 1.本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。
- 2.本日の例会は、津島ロータリークラブの皆様にご準備いただきました。ありがとうございます。

加藤憲治 君

本日の例会は、津島ロータリークラブの皆様にご準備いただきました。ありがとうございます。

黒野晃太郎 君、田中正博 君、家田安啓 君、加藤春視 君
大竹敬一 君、大西晃弘 君、神谷智 君

本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。

北野庸夫 君、武井正 君、横江久具 君、浅野世志雄 君、
北川裕士 君

本日の例会は、津島ロータリークラブの皆様にご準備いただきました。ありがとうございます。

石川真伍 君、山田朝子 君、池田俊介 君

各地での豪雨に続き、愛知県でも、東海豪雨を上回る豪雨が発生しました。各自で、災害に備えるよう心がけましょう。

山下正人 君

- 1.本日はガバナー公式訪問です。國府谷俊盛ガバナー、よろしくお願いいたします。
- 2.本日の例会は、津島ロータリークラブの皆様にご準備いただきました。ありがとうございます。

合 計 52,000円

ガバナー公式訪問

「ガバナー講話」

國府谷 俊盛ガバナー



皆さん、こんにちは。

本年度 2760 地区ガバナーを務めております、名古屋東ロータリークラブの國府谷俊盛でございます。どうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。

さて、先日の大雨では、私自身も移動中に水が増えていく様子を目の当たりにし、帰宅後にテレビで栄の街の様子を見て大変驚きました。全国ガバナーをはじめ、多くの方々からご心配の連絡をいただき、改めて人との繋がりのありがたさを感じた次第です。

また、4月のクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーでは津島ロータリークラブをはじめ、多くの皆さまにご協力いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。津島神社を訪れるのは今回で3度目となりますが、本日はこの素晴らしい会場にて温かくお迎えいただき、誠にありがとうございます。

私は公式訪問に際し、クラブを管理監督するというよりも、それぞれのクラブの良さを受け止め、それを他のクラブ

や地区へ伝えていくことがガバナーの役目であると考えております。本日の会長幹事懇談会でも、多くの貴重なお話を伺いました。

津島ロータリークラブでは、津島神社に関するご支援についてお聞きました。また、加藤高明元首相の書籍を愛西市図書館に寄贈した記事が新聞に掲載されたことをご紹介いただきました。私は加藤元首相が愛知県の出身であることは存じておりましたが、愛西市ご出身であることは本日初めて知りました。

一方、あまロータリークラブでは、「共に学び、共に地域社会に貢献しよう。環境変化に対応し、元気で仲良く楽しく」という私の方針も取り入れていただき、そのテーマのもと活動されていることを伺いました。事務所の再整備や、「教室に森を作ろう」という市内の学校に木の温もりを広めるプロジェクトなど、地域のために尽力されていることに感銘を受けました。公式訪問を続けておりますと、クラブごとの特色を感じます。例会で体操を行うクラブがあったり、「奉仕の理想」の歌詞を独自に工夫しているクラブがあったりと、それぞれに個性があり、その独自性がクラブの魅力になっていると感じています。

続いて、RI 会長の方針についてお話しいたします。2026-27 年度 RI 会長はオンラインカ・ハキーム・ババロラ氏です。私がインカ会長のスピーチで特に印象に残ったのは、「あなたがどう変わったのか。ロータリーに入って、あなたの周り、あなたの家族がどう変わったのか。個人の姿容に目を向けてほしい。」というお言葉でした。今年のあなたより来年のあなた、来年より再来年のあなたがより良くなる。そして、家族や会社、クラブがより良い姿容を遂げる。そのために努力してほしいというメッセージを受け取りました。今年度の RI テーマは「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを創る）」です。各クラブにおいても、持続可能な奉仕活動について改めて考えていただきたいと思えます。

私自身の地区方針は、「元気で仲良く、楽しく、そして高潔に」といたしました。

まず一つ目は「職業奉仕」です。

ロータリアンとして高い倫理観を持ち、自らの職業を通じて社会に貢献し続けることが、持続可能なインパクトにつながると考えています。

私が尊敬する裏千家前家元・千玄室大宗匠は、ロータリアンとしても活躍され、「一碗からピースフルネス」を掲げ、世界各地で平和を訴え続けられました。

自らの職業を社会のために役立て、継続性を持ってその務めを全うする。こうした職業奉仕の精神に立ち戻っていただきたいと思っているところでございます。

二つ目は「親睦」です。

ロータリー創設者ポール・ハリス氏は、「親睦こそロータリーの根源である」と語っています。一人ではできないことも、多くの仲間が集まることで実現できます。クラブでの親睦活動は、社会奉仕活動の原動力であり、人と人とのつながりが奉仕につながっていくものだと考えています。

そして三つ目が「高潔」であります。

公共イメージ向上委員会では、ロータリーの魅力や活動を社会へ発信する取り組みが行われています。しかし、どれだけ優れた事業や社会奉仕活動を行ったとしても、最終的にロータリーの評価を決めるのは、一人ひとりのロータリアンの言動であると私は考えております。

私自身、ある場面で「ロータリーの人だった」という言葉とともに、ロータリアンの振る舞いについて厳しい評価を耳にしたことがありました。その時、一つの言葉や行動が、本人だけではなくロータリー全体の印象につながるということを改めて痛感いたしました。

私たちは日頃から地域社会の中で活動し、多くの方々と関わっています。ロータリーバッジを付けている時だけでなく、付けていない時であっても、ロータリアンとして見られている場面があるかもしれません。だからこそ、高い倫理観を持ち、節度ある行動を心掛けることが、ロータリーの公共イメージ向上にもつながっていくのではないかと考えております。

今年度、私は「日本の子どもたちへ」を大きなテーマに掲げています。

国連の子どもの権利条約では、「差別の禁止」「子どもの最善の利益」「生きる・育つ権利」「意見の尊重」という四つの柱が掲げられています。

しかし、現実の日本では中高生の自殺者数が増加傾向にあり、児童虐待対応件数も増え続けています。児童相談所が対

応した件数だけでも二十万件を超えておりますが、実際には表面に現れていない苦しみも数多く存在していることでしょう。

また、虐待の背景には貧困の問題もあります。私たちの身近な地域においても、家庭環境や経済的な事情により、十分な支援を受けられない子どもたちが少なくありません。周囲からは分からなくても、助けを必要としている子どもたちがいるということを認識していただきたいと思っております。私は、見えないところで苦しんでいる子どもたちの存在に目を向けることが、今の時代を生きる私たちロータリアンに求められていることではないかと考えております。

十九世紀末の教育思想家エレン・ケイは、「二十世紀を子どもの世紀にしたい」と語りました。しかし二十世紀は終わり、二十一世紀もすでに四半世紀が過ぎようとしています。果たして世界や日本は、本当に子どもの世紀と言えるようになっていのでしょうか。私たちロータリアンは、二十一世紀が子どもの世紀であったと言われるよう、微力ながら努力していくべきであると思っております。

先日、あるクラブの会長から印象的なお話を伺いました。ひとり親家庭や経済的に厳しい家庭の子どもたちに、「将来の夢は何ですか」と尋ねたところ、学校の先生やスポーツ選手といった答えではなく、「映画館でポップコーンを食べながら映画を見たい」という言葉が返ってきたそうです。その話を聞いた会長は、子どもたちのために映画館を借り切り、全員にポップコーンを配って映画を楽しんでもらったとのことでした。そして、子どもたちが本当にうれしそうな表情を見せてくれたことや、「ありがとう」と声をかけて帰っていく姿を見て、胸が熱くなったと語られました。

私はその話を聞き、私たちにできることは何かを改めて考えさせられました。

来年5月8日、9日には「ロータリードネーションフェスタ」を開催いたします。ポリオ根絶のための募金活動に加え、日本や愛知の子どもたちへの支援についても取り組みたいと考えております。

ボーイスカウトや大学生ボランティア、ローターアクト、インターアクトなど、多くの若い世代にも参加いただき、ポリオや社会課題について理解を深める機会にしたいと考えてい

ます。ぜひ皆さまのご協力をお願いいたします。

また、ロータリー財団への寄付につきましても、これまでどおり年次基金 150 ドル、ポリオプラス基金 30 ドルへのご協力をお願いしております。

さらに今年度は恒久基金への関心も高めていただきたいと思います。恒久基金は将来の世代のために活用される基金であり、災害支援や世界的な課題への取り組みを支える重要な財源です。熊本・大分地域での災害支援についても、地区として支援を行っております。今後もさまざまな自然災害や社会課題に対応していくため、恒久基金の意義をご理解いただければ幸いです。

最後になりますが、ウィンストン・チャーチル元首相は、「赤ちゃんにミルクを与えるほど有益な投資はない」と語っています。私たちロータリアンも、未来を担う子どもたちのために、そして次世代のために何を残せるのかを考えながら活動していくべきではないかと思います。

本日は津島ロータリークラブ、あまロータリークラブの皆さまに温かくお迎えいただき、誠にありがとうございました。今後とも地区運営へのご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、両クラブのますますのご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

親睦活動委員会

9月の誕生日のみなさん			
会員	誕生日	夫人	誕生日
東海 広光	S25.9.1	鈴木 玲子	9.15
服部 竜也	S41.9.2	寺澤 晶子	9.17
後藤 裕一	S30.9.3	黒川 康代	9.25
稲垣 秀樹	S33.9.4	加藤 真弓 (文彦)	9.28

敬称略



祝えや いざ 君のバースデー
いついつまでも 健やかなれ

第3回定例理事会 議事録

日 時 令和8年9月7日 月曜日
自 18:00 至 19:00

場 所 元海

出席者名 加藤文彦、山下、竹田、浅野、武井、石原、
谷川、黒川、鈴木、北野、大西、板津、光岡、
稲垣

司 会 板津和博 幹事

1. 開会の言葉 光岡正彦 副会長
2. 会長挨拶 稲垣秀樹 会長
3. 審議事項

イ) 準備理事会・定例理事会承認の件

⇒承認

ロ) 行事予定表（上期・下期）承認の件

⇒承認

ハ) 役員・理事・委員会構成表承認の件

⇒承認

二) アソシアパインルーム利用の件

⇒承認

ホ) 例会10月プログラム（案）承認の件

⇒承認

ヘ) 船原会員の退会の件

⇒承認

ト) ガバナー公式訪問の費用の件

⇒承認

チ) 米山記念奨学生 アロズさん歓迎会の件

⇒承認

リ) 愛知県少年補導委員会連合会に対する賛助会費の件

⇒承認

4. 協議事項

イ) 11月プログラム（案）の件

⇒承認

ロ) 会員増強夜間例会の件

⇒継続協議

5. 報告

イ) 夏の家族会の収支報告の件

⇒報告

ロ) ガバナー公式訪問の件

⇒報告

ハ) 地区補助金事業の中間報告及び協力依頼の件

⇒報告

二) 青少年奉仕委員会活動報告の件

⇒報告

ホ) 吉野篤志さんの新入会の件

⇒報告

ヘ) ロータリー財団ジェニファー・ジョーンズ
ジャパンキャンペーンの件

⇒報告

ト) 中部経済新聞例会情報廃止の件

⇒報告

チ) 地区危機管理セミナー開催の件

⇒報告

リ) クラブ米山奨学委員長会議の件

⇒報告

ヌ) 西尾張分区ボリオ絶滅チャリティゴルフ協議会の件

⇒報告

ル) パルセロナ国際大会早期登録の件

⇒報告

※ 詳細につきましては、個別にてご確認ください。

【次回の開催予定】

日 時 令和8年10月5日（月）

自 13:45 至 14:45

場 所 名古屋マリオットアソシアホテル

17階「パイン」

今後のスケジュール（10月）

5日	（月）	卓話（第2561回） 担当 加藤徹 プログラム委員長 演題 ロータリーの友卓話
12日	（月）	休会（スポーツの日）
19日	（月）	クラブフォーラム（第2562回） 担当 白井幹裕 米山記念奨学委員長 演題 クラブフォーラム
26日	（月）	会員増強夜間例会（第2563回） 担当 武井正 親睦活動委員長